

現 行	改 定	適 用
<p>平成 27 年度 版</p> <p>北海道 開発局 電気通信工事仕様書</p> <p>北海道開発局事業振興部技術管理課</p>	<p>平成 28 年度 版</p> <p>北海道 開発局 電気通信工事仕様書</p> <p>北海道開発局事業振興部技術管理課</p>	<p>年度の修正</p>

現 行		改 定		適 用																																																																																																	
<p>品質管理基準及び規格値 【第3編 電気通信設備工事共通編】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>章</th> <th>節</th> <th>条</th> <th>枝番</th> <th>頁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備の耐震基準</td> <td>設備の耐震据付基準</td> <td>耐震施工</td> <td></td> <td>5-1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">共通設備工</td> <td rowspan="2">配管配線工</td> <td>電力ケーブル端末処理</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>電力ケーブル接続</td> <td></td> <td>5-3</td> </tr> <tr> <td>通信配線工</td> <td>通信ケーブル接続</td> <td></td> <td>5-3</td> </tr> <tr> <td>光ケーブル敷設工</td> <td>光ケーブル接続</td> <td></td> <td>5-3</td> </tr> <tr> <td>分電盤設置工</td> <td>自立型分電盤</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>分電盤</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td>接地設置工</td> <td>接地線</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> </tbody> </table>						章	節	条	枝番	頁	設備の耐震基準	設備の耐震据付基準	耐震施工		5-1	共通設備工	配管配線工	電力ケーブル端末処理		5-2	電力ケーブル接続		5-3	通信配線工	通信ケーブル接続		5-3	光ケーブル敷設工	光ケーブル接続		5-3	分電盤設置工	自立型分電盤		5-4		分電盤		5-4	接地設置工	接地線		5-4	<p>品質管理基準及び規格値 【第3編 電気通信設備工事共通編】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>章</th> <th>節</th> <th>条</th> <th>枝番</th> <th>頁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設備の耐震基準</td> <td>設備の耐震据付基準</td> <td>耐震施工</td> <td></td> <td>5-1</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">共通設備工</td> <td rowspan="2">配管配線工</td> <td>電力ケーブル端末処理</td> <td></td> <td>5-2</td> </tr> <tr> <td>電力ケーブル接続</td> <td></td> <td>5-3</td> </tr> <tr> <td>通信配線工</td> <td>通信ケーブル接続</td> <td></td> <td>5-3</td> </tr> <tr> <td>分電盤設置工</td> <td>自立型分電盤</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>分電盤</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> <tr> <td>接地設置工</td> <td>接地線</td> <td></td> <td>5-4</td> </tr> </tbody> </table>						章	節	条	枝番	頁	設備の耐震基準	設備の耐震据付基準	耐震施工		5-1	共通設備工	配管配線工	電力ケーブル端末処理		5-2	電力ケーブル接続		5-3	通信配線工	通信ケーブル接続		5-3	分電盤設置工	自立型分電盤		5-4		分電盤		5-4	接地設置工	接地線		5-4	項目削除																	
章	節	条	枝番	頁																																																																																																	
設備の耐震基準	設備の耐震据付基準	耐震施工		5-1																																																																																																	
共通設備工	配管配線工	電力ケーブル端末処理		5-2																																																																																																	
		電力ケーブル接続		5-3																																																																																																	
	通信配線工	通信ケーブル接続		5-3																																																																																																	
	光ケーブル敷設工	光ケーブル接続		5-3																																																																																																	
	分電盤設置工	自立型分電盤		5-4																																																																																																	
	分電盤		5-4																																																																																																		
接地設置工	接地線		5-4																																																																																																		
章	節	条	枝番	頁																																																																																																	
設備の耐震基準	設備の耐震据付基準	耐震施工		5-1																																																																																																	
共通設備工	配管配線工	電力ケーブル端末処理		5-2																																																																																																	
		電力ケーブル接続		5-3																																																																																																	
	通信配線工	通信ケーブル接続		5-3																																																																																																	
	分電盤設置工	自立型分電盤		5-4																																																																																																	
		分電盤		5-4																																																																																																	
接地設置工	接地線		5-4																																																																																																		
設備の耐震基準																																																																																																					
<p>品質管理基準及び規格値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>編</th> <th>章</th> <th>節</th> <th>種別</th> <th>試験区分</th> <th>試験項目</th> <th>試験方法</th> <th>規格値</th> <th>試験基準</th> <th>摘要</th> <th>試験成績表等による確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">3</td> <td rowspan="4">電気通信設備工事共通編</td> <td rowspan="4">3</td> <td rowspan="4">設備の耐震据付基準</td> <td rowspan="4">その他</td> <td rowspan="2">かぶり厚・埋設物測定</td> <td rowspan="2">穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。</td> <td rowspan="2">穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと</td> <td rowspan="2">現場施工確認段階</td> <td rowspan="2">かぶり厚・埋設物測定</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>穿孔径・深さの測定</td> <td>ノギスによる測定</td> <td>所定の穿孔径及び長を満足すること</td> <td>現場施工確認段階</td> <td>穿孔径・深さの測定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2">トルクレンチによる締付けトルク測定</td> <td rowspan="2">設計図書による</td> <td rowspan="2">現場施工確認段階</td> <td rowspan="2">アンカーボルト施工作業手順書による</td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>引張試験</td> <td>引張試験</td> <td>設計用引張荷重に等しい荷重</td> <td>現場施工確認段階(全表)</td> <td>引張試験</td> </tr> </tbody> </table>						編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	3	電気通信設備工事共通編	3	設備の耐震据付基準	その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	かぶり厚・埋設物測定		穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	現場施工確認段階	穿孔径・深さの測定	必須	アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	現場施工確認段階	アンカーボルト施工作業手順書による	アンカーボルト締付けトルクの測定		アンカーボルト締付けトルクの測定		引張試験	引張試験	設計用引張荷重に等しい荷重	現場施工確認段階(全表)	引張試験	<p>品質管理基準及び規格値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>編</th> <th>章</th> <th>節</th> <th>種別</th> <th>試験区分</th> <th>試験項目</th> <th>試験方法</th> <th>規格値</th> <th>試験基準</th> <th>摘要</th> <th>試験成績表等による確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">3</td> <td rowspan="4">電気通信設備工事共通編</td> <td rowspan="4">3</td> <td rowspan="4">設備の耐震据付基準</td> <td rowspan="4">その他</td> <td rowspan="2">かぶり厚・埋設物測定</td> <td rowspan="2">穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。</td> <td rowspan="2">穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと</td> <td rowspan="2">現場施工確認段階</td> <td rowspan="2">かぶり厚・埋設物測定</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>穿孔径・深さの測定</td> <td>ノギスによる測定</td> <td>所定の穿孔径及び長を満足すること</td> <td>現場施工確認段階</td> <td>穿孔径・深さの測定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2">トルクレンチによる締付けトルク測定</td> <td rowspan="2">設計図書による</td> <td rowspan="2">現場施工確認段階</td> <td rowspan="2">アンカーボルト施工作業手順書による</td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">アンカーボルト締付けトルクの測定</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>引張試験</td> <td>引張試験</td> <td>設計用引張荷重に等しい荷重</td> <td>現場施工確認段階(全表)</td> <td>引張試験</td> </tr> </tbody> </table>						編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	3	電気通信設備工事共通編	3	設備の耐震据付基準	その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	かぶり厚・埋設物測定		穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	現場施工確認段階	穿孔径・深さの測定	必須	アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	現場施工確認段階	アンカーボルト施工作業手順書による	アンカーボルト締付けトルクの測定		アンカーボルト締付けトルクの測定		引張試験	引張試験	設計用引張荷重に等しい荷重	現場施工確認段階(全表)	引張試験	項目削除					
編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認																																																																																											
3	電気通信設備工事共通編	3	設備の耐震据付基準	その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	かぶり厚・埋設物測定																																																																																												
											穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	現場施工確認段階	穿孔径・深さの測定																																																																																						
					必須	アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	現場施工確認段階	アンカーボルト施工作業手順書による	アンカーボルト締付けトルクの測定		アンカーボルト締付けトルクの測定																																																																																								
															引張試験	引張試験	設計用引張荷重に等しい荷重	現場施工確認段階(全表)	引張試験																																																																																		
編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認																																																																																											
3	電気通信設備工事共通編	3	設備の耐震据付基準	その他	かぶり厚・埋設物測定	穿孔長が100mm以内電磁誘導法 穿孔長が100mmを超えるまたは重要構造物の場合電磁波レーダ法 なお、エックス線法を使用する場合は別途協議とする。	穿孔位置のコンクリートかぶり厚を満足し埋設配管や鉄筋干渉等がないこと	現場施工確認段階	かぶり厚・埋設物測定																																																																																												
											穿孔径・深さの測定	ノギスによる測定	所定の穿孔径及び長を満足すること	現場施工確認段階	穿孔径・深さの測定																																																																																						
					必須	アンカーボルト締付けトルクの測定	トルクレンチによる締付けトルク測定	設計図書による	現場施工確認段階	アンカーボルト施工作業手順書による	アンカーボルト締付けトルクの測定		アンカーボルト締付けトルクの測定																																																																																								
															引張試験	引張試験	設計用引張荷重に等しい荷重	現場施工確認段階(全表)	引張試験																																																																																		
共通設備工																																																																																																					
<p>品質管理基準及び規格値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>編</th> <th>章</th> <th>節</th> <th>種別</th> <th>試験区分</th> <th>試験項目</th> <th>試験方法</th> <th>規格値</th> <th>試験基準</th> <th>摘要</th> <th>試験成績表等による確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">電気通信設備工事共通編</td> <td rowspan="3">4</td> <td rowspan="3">通信配線工</td> <td rowspan="3">必須</td> <td rowspan="3">絶縁抵抗試験</td> <td rowspan="3">JIS-C-0704</td> <td rowspan="3">主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上</td> <td rowspan="3">現場施工完了段階</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">接続損失測定</td> <td rowspan="2">OTDR工法により、接続損失を測定する。</td> <td rowspan="2">接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">伝送損失測定</td> <td rowspan="2">挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。</td> <td rowspan="2">設計図書による。</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">クローゼット気密試験</td> <td rowspan="2">クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。</td> <td rowspan="2">漏れがないか確認する。</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> </tbody> </table>						編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	3	電気通信設備工事共通編	4	通信配線工	必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-0704	主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	現場施工完了段階		○	必須	接続損失測定	OTDR工法により、接続損失を測定する。	接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失	現場施工完了段階	必須	伝送損失測定	挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。	設計図書による。	現場施工完了段階	必須	クローゼット気密試験	クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。	漏れがないか確認する。	現場施工完了段階	<p>品質管理基準及び規格値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>編</th> <th>章</th> <th>節</th> <th>種別</th> <th>試験区分</th> <th>試験項目</th> <th>試験方法</th> <th>規格値</th> <th>試験基準</th> <th>摘要</th> <th>試験成績表等による確認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">電気通信設備工事共通編</td> <td rowspan="3">4</td> <td rowspan="3">通信配線工</td> <td rowspan="3">必須</td> <td rowspan="3">絶縁抵抗試験</td> <td rowspan="3">JIS-C-0704</td> <td rowspan="3">主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上</td> <td rowspan="3">現場施工完了段階</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">接続損失測定</td> <td rowspan="2">OTDR工法により、接続損失を測定する。</td> <td rowspan="2">接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">伝送損失測定</td> <td rowspan="2">挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。</td> <td rowspan="2">設計図書による。</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">必須</td> <td rowspan="2">クローゼット気密試験</td> <td rowspan="2">クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。</td> <td rowspan="2">漏れがないか確認する。</td> <td rowspan="2">現場施工完了段階</td> </tr> </tbody> </table>						編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認	3	電気通信設備工事共通編	4	通信配線工	必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-0704	主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	現場施工完了段階		○	必須	接続損失測定	OTDR工法により、接続損失を測定する。	接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失	現場施工完了段階	必須	伝送損失測定	挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。	設計図書による。	現場施工完了段階	必須	クローゼット気密試験	クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。	漏れがないか確認する。	現場施工完了段階	項目削除															
編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認																																																																																											
3	電気通信設備工事共通編	4	通信配線工	必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-0704	主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	現場施工完了段階		○																																																																																											
											必須	接続損失測定	OTDR工法により、接続損失を測定する。	接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失	現場施工完了段階																																																																																						
																必須	伝送損失測定	挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。	設計図書による。	現場施工完了段階																																																																																	
必須	クローゼット気密試験	クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。	漏れがないか確認する。	現場施工完了段階																																																																																																	
					編	章	節	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	摘要	試験成績表等による確認																																																																																						
3	電気通信設備工事共通編	4	通信配線工	必須	絶縁抵抗試験	JIS-C-0704	主回路-大地間 60Vを超え660V以下 500V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30Vを超え60V以下 250V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上 30V以下 100V絶縁抵抗計にて 5MΩ以上	現場施工完了段階		○																																																																																											
											必須	接続損失測定	OTDR工法により、接続損失を測定する。	接続損失 JIS-C6844 融着接続損失：0.6dB/箇所以下 光ファイバ接続損失：0.7dB/両端以下 区間内における接続損失 融着接続点数(箇所)×コネクタ損失	現場施工完了段階																																																																																						
																必須	伝送損失測定	挿入損失法により、施工区間全線の伝送損失を測定する。	設計図書による。	現場施工完了段階																																																																																	
必須	クローゼット気密試験	クローゼットに石綿水を通り、内部に規定の圧力を加え、漏れのないことを確認する。	漏れがないか確認する。	現場施工完了段階																																																																																																	